

平成26年度 行政評価事業別シート

| | | | | | | | |
|---|-------------------------------|--|-----------------------------|--|---------------------------------|-----|-------|
| | 実計対象 <input type="checkbox"/> | 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> | 新規 <input type="checkbox"/> | 完了事業 <input type="checkbox"/> | ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> | 担当者 | 中澤 和久 |
| | 全体計画 | | | 経費区分 | - | 内線 | 3262 |
| 事務事業名 | 4150 男女共同参画社会づくり事業 | | | | | | |
| 所 属 | 130400 市民共創部・男女共同参画課 | | | | | | |
| 施 策 | 07013900 男女共同参画社会の実現 | | | | | | |
| 予算 科目 | 会計 | 01 一般会計 | | | | | |
| | 科目 | 020116 総務費・総務管理費・男女共同参画推進費 | | | | | |
| | 事業 | 010000 男女共同参画社会づくり事業 | | | | | |
| 事業目的 | | | | 事業概要・効果 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・第四次すぎか男女共同参画計画に基づき、市・市民 ・事業者が協働して、男女共同参画社会づくりを推進する。 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・市民の男女共同参画意識向上のための男女共同参画地域学習会を実施し、市民全体に参加を呼びかける男女共同参画いきいきフォーラムを実施する。 ・仕事と生活が調和した働きやすい職場環境づくりのために、市内企業などと連携し、研修会を実施する。 ・近年若い世代で「男は仕事、女は家庭」という考え方を肯定する傾向が強くなっている。学習会等に参加の少ない若い世代にむけ、情報誌「ペチャクチャ」に社会参画、性別分担意識解消につながる企画や情報を掲載し男女共同参画意識の向上を図る。 | | | |

PLAN-DO

年度実績及び予定

| 平成22年度 実績 | 平成23年度 実績 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・須坂市女と男がともに参画する社会づくり条例制定 ・男女共同参画地域学習会を10町で実施。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施。 ・市内企業と連携した研修会を実施。 ・プチ・チャレンジ講座を実施。 | <ul style="list-style-type: none"> ・須坂市女と男がともに参画する社会づくり条例周知 ・男女共同参画地域学習会を11町で実施。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施。 ・市内企業と連携した研修会を実施。 ・男女共同参画DV予防啓発セミナーを実施。 |
| 平成24年度 実績 | 平成25年度 実績 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・第四次すぎか男女共同参画計画策定 ・男女共同参画地域学習会を10町で実施。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施。 ・市内企業と連携した研修会を実施。 | <ul style="list-style-type: none"> ・第四次すぎか男女共同参画計画周知 ・男女共同参画地域学習会を11町で実施。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施。 ・市内企業と連携した研修会を実施。 |
| 平成26年度 予定 | 平成27年度 予定 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画地域学習会を10町で実施予定。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施予定。 ・市内企業と連携した研修会を実施予定。 ・情報誌「ペチャクチャ」に男女共同参画啓発記事を掲載予定。 | <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画地域学習会を実施予定。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施予定。 ・市内企業と連携した研修会を実施予定。 |

| | | | | | |
|-----------|--|--------|--------|--------|--------|
| 指標名 | 女性役員がいる自治会数 | | | | |
| 算式 | 女性役員がいる自治会の実数 | | | | 単位 町 |
| 年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
| 目標値 | 目標 | 16 | 20 | 24 | 27 |
| | 実績 | 17 | 14 | 20 | 18 |
| 指標選定の理由 | 自治会（区）役員は、男性が多いため、男女共同参画推進の指標として、女性が区役員として登用されている自治会の実数とした | | | | |
| 最終年度目標の根拠 | 第三次すざか男女共同参画計画の達成値との整合を図り目標値とした | | | | |
| 指標名 | 男女共同参画地域学習会の実施 | | | | |
| 算式 | 男女共同参画地域学習会を開催した町の累計 | | | | 単位 町 |
| 年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
| 目標値 | 目標 | 35 | 45 | 55 | 65 |
| | 実績 | 36 | 46 | 55 | |
| 指標選定の理由 | 市内69町（全町）開催を目標としたため年度ごとの実数をもとに指標とした | | | | |
| 最終年度目標の根拠 | 市内69町（全町）での開催のため目標値とした | | | | |
| 指標名 | 積極的に社会参加ができるよう講座を開催 | | | | |
| 算式 | 講座参加者の年度ごとの参加者累計 | | | | 単位 人 |
| 年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
| 目標値 | 目標 | 80 | 160 | 240 | 320 |
| | 実績 | 97 | 182 | 255 | |
| 指標選定の理由 | 講座開催に伴う年度ごとの参加者数をもとに5年間の参加者累計を指標とした | | | | |
| 最終年度目標の根拠 | 年間の講座参加者を約80人とし5年間の参加者累計を目標値とした | | | | |

事業費

(単位：千円)

| | | 平成25年度 決 算 | 平成26年度 予 算 |
|------------|---------|---------------|---------------|
| 事業費 | | 1,192 | 1,532 |
| 特定 財源 | 国庫支出金 | 0 | 0 |
| | 都道府県支出金 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 |
| 一般財源 | | 1,192 | 1,532 |
| 人員数 (人) | 正規職員 | 0.8 | 0.8 |
| | 嘱託職員 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | 0.0 | 0.0 |
| 人員 コスト | 正規職員 | 5,486.4 | 5,486.4 |
| | 嘱託職員 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | 0.0 | 0.0 |
| | 計 | 5,486.4 | 5,486.4 |
| 市民一人当たりの経費 | | 0.1 | 0.1 |
| 総額 | | 6,678.4 | 7,018.4 |

(単位：千円)

| 平成25年度決算 事業費の内訳 | | |
|-----------------|-----|--|
| 主な節 | 金額 | 内容 |
| 8節 報償費 | 380 | 男女共同参画地域学習会講師謝礼、男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼、ワーク・ライフ・バランス推進研修会講師謝礼等 |
| 11節 需用費 | 601 | 「男女共同参画いきいき通信」印刷、DV防止啓発クリアファイル印刷等 |
| 13節 委託費 | 0 | |
| 15節 工事請負費 | 0 | |
| 19節 負担金補助及び交付金 | 0 | |
| その他 | 211 | 男女共同参画推進委員報酬ほか |

(単位：千円)

| 平成26年度当初予算 事業費の内訳 | | |
|-------------------|-----|--|
| 主な節 | 金額 | 内容 |
| 8節 報償費 | 470 | 男女共同参画地域学習会講師謝礼、男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼、ワーク・ライフ・バランス推進研修会講師謝礼等 |
| 11節 需用費 | 420 | 「男女共同参画いきいき通信」印刷等 |
| 13節 委託費 | 0 | |
| 15節 工事請負費 | 0 | |
| 19節 負担金補助及び交付金 | 0 | |
| その他 | 642 | 男女共同参画推進委員報酬、情報誌「ペチャ*クチャ」広報掲載料ほか |

CHECK

| 個別評価 | | |
|--------|--|-------|
| 項目 | 評価観点 | 評価内容 |
| 必要性 | <ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか | 高い |
| 評価コメント | <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に係る事業は、自治会（区）との共催で男女共同参画地域学習会の開催や、「男女共同参画推進市民会議」の市民ボランティアの皆さんによる男女共同参画いきいきフォーラム等を実施している。これらの学習会等を協働で企画、運営することにより、男女共同参画社会づくりについての理解は進んでいると思われる。 | |
| 有効性 | <ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか | 有効 |
| 評価コメント | <ul style="list-style-type: none"> 町別人権問題学習として男女共同参画地域学習会を開催。平成25年度末では55町で実施済みである。また、男女共同参画いきいきフォーラムには各自治会（区）の役員など大勢の市民に参加いただいている。これらの学習会等を通じ、男女共同参画の推進について、一人ひとりの意識向上の必要性を認識いただいている。 | |
| 効率性 | <ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか | 変わらない |
| 評価コメント | <ul style="list-style-type: none"> これまで、男女共同参画地域学習会や男女共同参画いきいきフォーラムの開催に向けて、市民ボランティアである「男女共同参画推進市民会議」の皆さんによる、フォーラム等の企画、運営を行ってきた。すでにコストをかけず市民参画により事業の成果があがるよう工夫をしている。 | |

振り返り（決算年度の取組み課題）

・男女共同参画に係る事業は、個人や団体代表から構成される「男女共同参画推進市民会議」の市民ボランティアの皆さんの協力により実施しているが、会員の高齢化に伴い、団体の解散や脱会される市民ボランティアも見受けられる。当面は現状のまま協力をいただきながら事業の推進が可能と思われるが、市民ボランティアの高齢、減少に伴い、事業の内容の見直しも予想される。

ACTION

1次評価

2次評価

| | | | |
|---|------------|----------------------|------------|
| 次年度以降の方向性 | 総合計画に沿って継続 | 次年度以降の方向性 | 総合計画に沿って継続 |
| 総合評価コメント | | 2次評価コメント | |
| <p>学習会等の参加者から「男女共同参画の重要性を改めて感じた」等の意見もあることから、日常生活の中にある男女共同参画の身近な問題について継続的な意識啓発が必要だと考えます。</p> | | <p>継続して周知、啓発が必要。</p> | |

外部評価

| | |
|-----------|--|
| 次年度以降の方向性 | |
| 外部評価コメント | |
| | |